

◀資金需給▶

単位 億円

	30日需給速報		1日需給予想	2日当社予想
	即日	金額	金額	金額
銀行券		▲ 1,900	▲ 1,900	0
財政		2,000	▲ 6,300	▲ 33,000
資金過不足		100	▲ 8,200	▲ 33,000
貸出				
売出手形				
0				
本店共通				
0				
全店共通				
0				
共通(固定)				
130,831				
国債買現				
0				
CP買現				
0				
国庫短期証買入			25,000	
国庫短期証売却				
国債買入		3,200	9,300	
CP等買入		4,200		
		▲ 3,900	▲ 100	
貸出支援基金 (成長) 33,429 (増加) 85,512				
被災地支援				
3,806				
社債等買入				
ETF買入		100		
国債補完供給				
小計		3,600	34,200	0
当預増減		3,700	26,000	▲ 33,000

当座預金残高	1,338,000	4/30以降の残り所要積立額	25,500
準備預金残高	1,213,800		
積み終了先	1,029,000	5/1以降の残り所要積立額	22,000
超過準備	1,028,500	積数	1,500
非準備先残高	124,200	1日平均	1,500
積み期間(4/16~5/15)の所要準備額(積数)	1,842,500		
準備預金進捗率	98.81% (実績)	50.00% (日数)	

4/28のマナターベース		2,249,800	
4/28コール	合計	159,412	無担 59,803 有担 99,609
コール前日増減	計	3,150	無担 1,846 有担 1,304

4/30の加重平均レート(速報)				4/28の加重平均レート(確報)			
無担(平均)	有担(平均)	CP気配a-1	短国	無担当日分	無担先日付分	有担当日分	有担先日付分
0.050 ~0.145 (0.065)	0.040 ~0.050 (0.041)			O/N 0.055 ~0.145 (0.067)		0.040 ~0.050 (0.041)	
0.065 ~0.120 (0.081)				T/N	0.067 ~0.120 (0.074)		
				S/N			
0.088 ~0.170 (0.107)				1W	0.085 ~0.200 (0.096)		
0.118 ~0.330 (0.120)				2W	0.118 ~0.295 (0.121)		
				3W			
0.118 ~0.250 (0.121)		0.08-0.13	-	1M			有担先日付分
		0.08-0.13	-	2M			
		0.08-0.13	0.0575-0.060	3M			
		-	-	6M			
		-	-	1Y			

◀オペ情報、入札結果▶

米ドル資金供給(固定金利方式) 5/2~5/9 (7日間) 応札なし 貸付利率 0.590%
 米ドル資金供給(固定金利方式) 5/2~7/24 (83日間) 応札なし 貸付利率 0.590%

◀日銀金融政策決定会合・結果▶

・マナターベースが、年間約60~70兆円に相当するペースで増加するよう金融市場調節を行う。(全員一致)

「このレポートは、参考資料としてのみ作成しております。売買に関する最終判断はお客様ご自身でなされますようお願い申し上げます。」

金融商品のお取引には価格変動等によるリスクがあります。金融商品のお取引には手数料等をご負担頂くものがあります。
 金融商品取引法に基づきお渡しする書面や目論見書をよくお読みください。
 セントラル短資株式会社 登録金融機関 関東財務局長(登金)第526号 日本証券業協会加入

◀ 5/1の日銀調節とレート予想 ▶					
日銀調節	見送り	当座預金残高	1,364,000	前日比	26,000
O/N	0.05~0.07	T/N	0.05~0.12	S/N	0.05~0.12

無担O/Nは0.06~0.07%近辺での出合いが中心となるであろう。

◀ 30日のインターバンク市場動向 ▶

午前8時発表の準備預金残高見込みは、103兆6,000億円。朝方の無担O/Nは信託業態から0.065%前後、大手行および地銀からは0.06%付近での調達希望。出合いの中心は0.06%と弱めの立ち上がりとなった。一巡後も状況に変化はなく、0.06%での散発的な出合いが見られる程度で、今月の取引を終えた。ターム物に関しては、大手行が2W物0.118%で調達を行った。

◀ 30日のオープン市場動向 ▶

現先レートは横ばい圏で推移。短国市場は28日の買入オペの影響で需給環境が好転したせい、3M物が0.060%割れまで買い進まれるなど堅調に推移。CP市場は鉄鋼、ノンバンク業態でまとまった発行が見られ、総額1,300億円程度の出合い。連休の谷間となったことで投資家が少なく、発行レートは小高い水準であった。

◀ 1日の材料 ▶

- *4月実績/5月見込み財政資金対民間収支
- *米国3月の個人所得・消費支出 *米国3月の建設支出
- *米国4月のISM製造業景況指数
- *国庫短期証券入札(3ヶ月、57,000億円、5/7発行)
- *流動性供給入札(3,000億円、5/7発行)

◀コール4月の加重平均レート▶			
(土日を含む)	無担	0.06523%	有担 0.04100%
(営業日のみ)	無担	0.06495%	有担 0.04100%

JGB新発10年債	日経平均株価(終値)	為替(9時)	102.56-57
0.620 0.005	14,304.11 15.88	為替(5時)	102.50-52

O/N加重平均レートと日銀当座預金残高及び準備預金残高の推移						
日付	4/22	4/23	4/24	4/25	4/28	4/30
日銀当預残	1,346,000	1,344,100	1,328,800	1,339,500	1,334,300	1,338,000
準備預金残	1,212,900	1,221,300	1,214,700	1,219,000	1,209,900	1,213,800
レート	0.065%	0.065%	0.065%	0.067%	0.067%	0.065%
月中平均	0.06486%	0.06487%	0.06488%	0.06511%	0.06524%	0.06523%